



平成31年3月期第3四半期

決算説明資料

本資料は、当社の平成31年3月期第3四半期決算における連結業績の概要及び今後の経営展望に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料には当社の将来に関する記述が含まれております。当該記述は当社の将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。従って、将来の業績に関しては、当社の経営環境の変化等により変更を余儀なくされることがあることにご留意下さい。

商号	澤田ホールディングス株式会社 (Sawada Holdings Co., Ltd.)
代表者	代表取締役社長 上原悦人
所在地	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号 住友不動産新宿オークタワー27階
設立	昭和33年(1958年)1月21日
資本金	12,223,312,500円
グループ会社数	〔連結子会社〕6社 〔持分法適用関連会社〕2社
従業員数	〔グループ全体〕5,817名 (当社単体) 6名 (連結子会社) 5,324名 (持分法適用関連会社) 487名

【株式情報】

上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場
証券コード	8699
発行済株式総数	40,953,500株
時価総額	37,922,941,000円

平成30年12月末時点

昭和33年 1月	当社(協立証券(株))設立
平成11年 3月	H.I.S.の創業者、澤田秀雄が当社代表取締役社長に就任 (平成28年11月より代表取締役会長に就任)
平成11年 4月	エイチ・アイ・エス協立証券(株)に商号変更
平成13年 4月	エイチ・エス証券(株)に商号変更
平成16年10月	大阪証券取引所ヘラクレスに株式上場 ※ 現在は東京証券取引所JASDAQ市場に株式上場(証券コード:8699)
平成18年 9月	エイチ・エス証券分割準備(株)(当社の証券事業の受皿会社)を設立
平成19年 4月	澤田ホールディングス(株)に商号変更し、持株会社体制に移行 エイチ・エス証券分割準備(株)はエイチ・エス証券(株)に商号変更し、当社の証券事業を承継

〔連結子会社〕6社 〔持分法適用関連会社〕2社

《主要関係会社》

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

平成30年12月末時点

主な業種	会社名	議決権比率
銀行	● ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	54.41%
	● キルギスコメルツ銀行(OJSC Kyrgyzkommertsbank)	52.90%
	▲ ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)	40.00%
証券	● エイチ・エス証券株式会社	100.00%
債権管理回収	● エイチ・エス債権回収株式会社	100.00%
外国為替保証金取引	▲ 株式会社外為どっとコム	40.19%
【再生ビジネス】		
IT(デジタルコンテンツ事業)	● iXIT株式会社	96.77%

《主要関係会社の設立又は当社グループ加入の経緯》

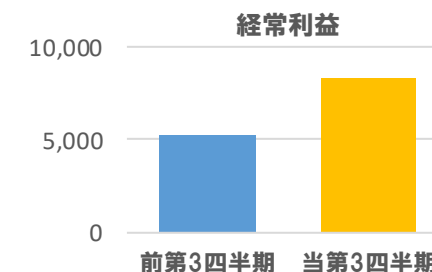
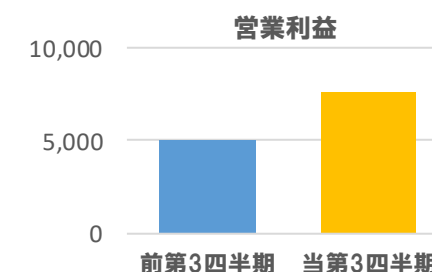
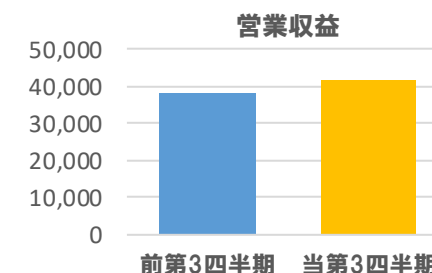
● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

会社名	沿革（設立又は当社グループ加入の経緯）
● ハーン銀行（Khan Bank LLC）	平成15年 国際競争入札により株式を取得
● キルギスコメルツ銀行（OJSC Kyrgyzkommertsbank）	平成29年 株式を取得
▲ ソリッド銀行（JSC Solid Bank）	平成24年 第三者割当増資により株式を取得
● エイチ・エス証券株式会社	平成18年 設立（平成19年 当社の証券事業を承継）
● エイチ・エス債権回収株式会社	平成18年 設立
▲ 株式会社外為どっとコム	平成17年 株式を取得
● iXIT株式会社	平成27年 株式を取得

連結業績

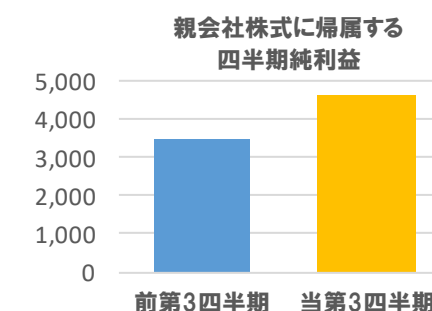
(単位:百万円)

科目 \ 期間	平成30年3月期 第3四半期 (平成29年4月~12月)	平成31年3月期 第3四半期 (平成30年4月~12月)	前年同期比
営業収益	37,927	41,523	109.5%
純営業収益	18,292	19,877	108.7%
営業利益	4,995	7,577	151.7%
経常利益	5,188	8,300	160.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	3,475	4,584	131.9%



(単位:百万円)

科目 \ 期間	平成30年3月期 (平成30年3月末時点)	平成31年3月期 第3四半期 (平成30年12月末時点)	前期末比
総資産	405,974	442,018	108.9%
純資産	69,545	72,852	104.8%
現預金	67,771	76,847	113.4%



主な増減要因

■【銀行関連事業】 ハーン銀行が好調

モンゴル最大のリテール銀行であるハーン銀行(Khan Bank LLC)の業績が好調に推移し、前年同期比で増収増益となったことを受け、銀行関連事業の営業収益・営業利益は前年同期比で増加。

営業収益 358億17百万円（前年同期比 39億62百万円増）

営業利益 71億82百万円（前年同期比 31億12百万円増）

■【証券関連事業】 エイチ・エス証券(株)は減益

エイチ・エス証券は、トレーディング損益の減少等により、前年同期比で減益。

営業収益 26億31百万円（前年同期比 5億19百万円減）

営業利益 1億87百万円（前年同期比 4億円減）

■【持分法による投資利益】 外為どっとコムが増益等により増加

(株)外為どっとコムが増益等により、持分法による投資利益は7億1百万円(前年同期比 6億77百万円増)となる。

セグメント別業績

平成31年3月期第3四半期（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

（単位：百万円）

科目 \ セグメント	銀行 関連事業	証券 関連事業	債権管理回収 関連事業	IT 関連事業	その他事業	連結
営業収益	35,817	2,631	2,274	864	535	41,523
営業収益の内訳 （外部／内部）	外 35,817 内 -	外 2,569 内 62	外 2,274 内 -	外 858 内 5	外 3 内 531	-
営業利益	7,182	187	265	△177	328	7,577
経常利益	7,182	238	189	△188	1,272	8,300

平成30年3月期第3四半期（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

（単位：百万円）

科目 \ セグメント	銀行 関連事業	証券 関連事業	債権管理回収 関連事業	IT 関連事業	その他事業	連結
営業収益	31,854	3,151	1,992	978	252	37,927
営業収益の内訳 （外部／内部）	外 31,854 内 -	外 3,087 内 63	外 1,992 内 -	外 963 内 14	外 28 内 224	-
営業利益	4,070	587	163	△33	46	4,995
経常利益	4,174	617	103	△42	425	5,188

※ 営業収益の内訳（外：外部顧客に対する営業収益／内：セグメント間の内部収益又は振替高）

※ 連結は、セグメント間の内部収益を控除後の数値を表示。

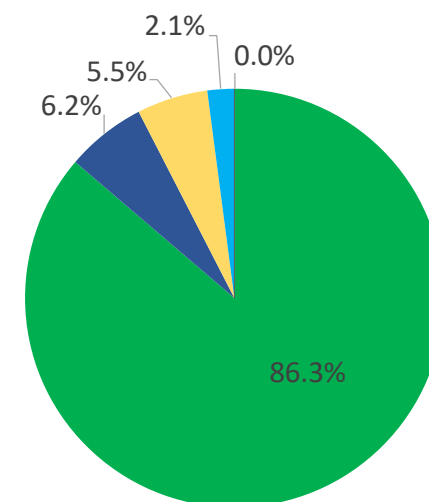
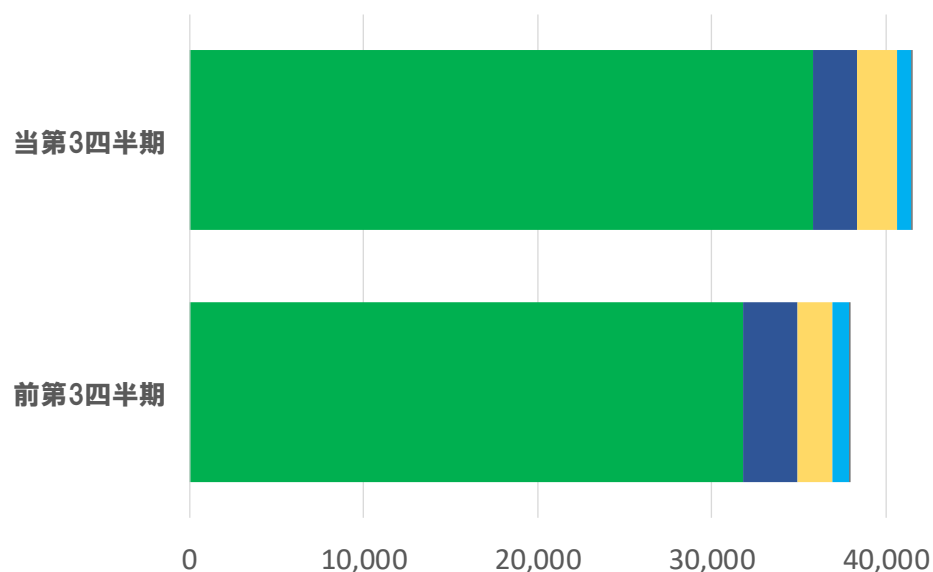
営業収益の構成

セグメント別営業収益（外部顧客に対する営業収益）

（単位：百万円）

セグメント	期間	平成30年3月期第3四半期 （平成29年4月～12月）	平成31年3月期第3四半期 （平成30年4月～12月）	前年同期比
銀行関連事業		31,854	35,817	112.4%
証券関連事業		3,087	2,569	83.2%
債権管理回収関連事業		1,992	2,274	114.2%
IT関連事業		963	858	89.1%
その他事業		28	3	12.3%
合計		37,927	41,523	109.5%

■ 銀行関連事業
 ■ 証券関連事業
 ■ 債権管理回収関連事業
 ■ IT関連事業
 ■ その他事業



構成比率(当第3四半期)

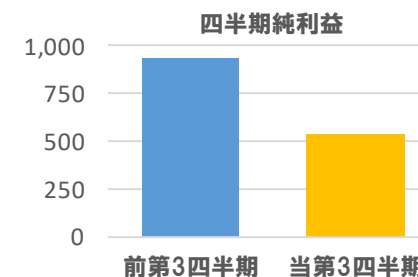
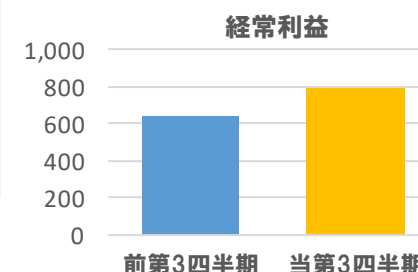
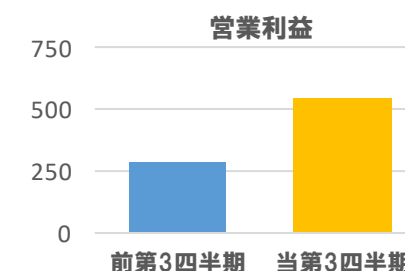
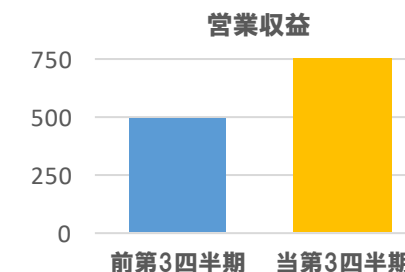
澤田ホールディングス(株)【個別業績】

(単位:百万円)

科目 \ 期間	平成30年3月期 第3四半期 (平成29年4月～12月)	平成31年3月期 第3四半期 (平成30年4月～12月)	前年同期比
営業収益	491	753	153.4%
営業利益	285	547	192.0%
経常利益	641	790	123.2%
四半期純利益	936	534	57.0%
総資産 【前期末 / 当四半期末】	27,377	26,980	98.5%
純資産 【前期末 / 当四半期末】	25,924	25,481	98.3%

主な増減要因

- 関係会社からの配当金や経営管理料が前年同期比で増加したことに伴い、前年同期比で増収増益。(ただし、関係会社配当金・経営管理料は内部取引のため、連結業績には影響しない)
- 為替差損が前年同期比で増加したことに伴い、営業外費用が前年同期比で増加。
- iXIT(株)において、業績の低迷が継続しているため、特別損失に関係会社株式評価損6億59百万円を計上。



ハーン銀行(Khan Bank LLC)

(単位:百万MNT)

商号	ハーン銀行(Khan Bank LLC)	科目	期間	平成29年12月期 第3四半期 (平成29年1~9月)	平成30年12月期 第3四半期 (平成30年1~9月)	前年同期比
所在地	モンゴル国 ウランバートル	Interest income (資金運用収益)		628,266	713,377	113.5%
資本金	52,792百万MNT (MNT:トゥグルグ)	Net interest income (純資金運用収益)		240,666	266,935	110.9%
議決権の 所有割合	54.41%	Profit for the period (四半期純利益)		101,736	133,243	131.0%
主要事業	銀行業	Total assets (総資産) 【前期末/当四半期末】		7,318,832	8,583,555	117.3%

会社プロフィール

- ① モンゴル国内に500店舗を超える支店ネットワークを有するモンゴル最大のリテール銀行
- ② スマートフォンアプリや非接触カードの提供等のE-バンキングサービスの他、預入れができる(紙幣還流式)ATMの設置にも注力

概況

- ハーン銀行の業績(現地通貨ベース)は、資金運用収益、融資残高、預金残高ともに前年同期比で増加し、前年同期比で増益。
- 銅価格の上昇に伴う輸出額の増加等によりGDP(1-9月)は前年同期比6.4%増加するなど、モンゴル経済は回復基調。また、国際通貨基金(IMF)からの拡大信用供与措置(EFF)に伴う融資資金により、外貨準備高は28億ドル台まで回復。
- E-バンキングサービスの推進、紙幣還流式ATMの増設等により支店の混雑は大幅に緩和。また、デビットカード・クレジットカードの新規発行・更新手続きの見直しによる利便性の向上など、顧客サービスの更なる向上に注力。

	平成29年9月末	平成30年9月末	前年同期比
Customer accounts (預金残高) (百万MNT)	4,603,013	5,911,718	128.4%
Loans and advances to customers (net) (融資残高) (百万MNT)	3,395,366	4,006,900	118.0%

【為替レート】
平成30年9月末
1円 = 22.50MNT
平成30年1月~9月平均
1円 = 22.20MNT

(単位:百万円)

商号	エイチ・エス証券株式会社	科目 \ 期間	平成30年3月期 第3四半期 (平成29年4~12月)	平成31年3月期 第3四半期 (平成30年4~12月)	前年同期比
所在地	東京都新宿区	営業収益	3,151	2,631	83.5%
資本金	3,000百万円	営業利益	587	187	31.9%
議決権の 所有割合	100.00%	経常利益	617	238	38.7%
主要事業	第一種金融商品取引業(証券業)	四半期純利益	585	256	43.7%
		総資産 【前期末/当四半期末】	43,156	35,513	82.3%

会社プロフィール

- ① 当社の前身であり、国内外の株式・債券・投資信託等を幅広く取り扱うとともに、投資銀行部門も有する総合証券会社
- ② 平成19年、証券会社であった当社が持株会社体制に移行する際、会社分割により同社に証券事業等を承継

概況

- トレーディング損益の減少や米国株式、外貨建て債券の販売の低迷等により、前年同期比で減収減益。
- 引き続き、新興国通貨建て債券や米国株式を中心とした外国株式の販売に注力。また、外部環境に左右されない安定的収益の確保や、フィデューシャリー・デューティー(顧客本位の業務運営)の確立、インターネット取引の利便性向上及びシェアの獲得を目指す。
- 引受業務では、新規公開(IPO)7社の幹事に参入。

	平成29年12月末	平成30年12月末	前年同期比
預り資産残高 (百万円)	410,785	347,068	84.5%

エイチ・エス債権回収(株)

(単位:百万円)

商号	エイチ・エス債権回収株式会社	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>平成30年3月期 第3四半期 (平成29年4~12月)</th> <th>平成31年3月期 第3四半期 (平成30年4~12月)</th> <th>前年同期比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>1,992</td> <td>2,274</td> <td>114.2%</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>163</td> <td>265</td> <td>162.7%</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>103</td> <td>189</td> <td>183.3%</td> </tr> <tr> <td>四半期純利益</td> <td>62</td> <td>146</td> <td>235.5%</td> </tr> <tr> <td>総資産 【前期末/当四半期末】</td> <td>6,220</td> <td>6,808</td> <td>109.4%</td> </tr> </tbody> </table>	科目	平成30年3月期 第3四半期 (平成29年4~12月)	平成31年3月期 第3四半期 (平成30年4~12月)	前年同期比	売上高	1,992	2,274	114.2%	営業利益	163	265	162.7%	経常利益	103	189	183.3%	四半期純利益	62	146	235.5%	総資産 【前期末/当四半期末】	6,220	6,808	109.4%
科目	平成30年3月期 第3四半期 (平成29年4~12月)		平成31年3月期 第3四半期 (平成30年4~12月)	前年同期比																						
売上高	1,992		2,274	114.2%																						
営業利益	163		265	162.7%																						
経常利益	103		189	183.3%																						
四半期純利益	62		146	235.5%																						
総資産 【前期末/当四半期末】	6,220	6,808	109.4%																							
所在地	東京都港区																									
資本金	500百万円																									
議決権の 所有割合	100.00%																									
主要事業	債権管理回収業																									

会社プロフィール

- 平成18年に設立した債権管理回収会社(サービサー)
- 現在は債権管理回収業務の他、コンサルティング業務や集金代行業務を展開するなど業容を拡大

概況

- 前期に買い取った大型債権群からの回収等により、増収増益。
- 金融機関によるバルクセール(債権の一括売却)における落札価格の高騰が続く状況下において、安定的な収益を維持するため引き続き営業活動に注力し、買取債権の増加を目指す。
- 中小企業庁より認定を受けた経営革新等支援機関として、企業再生分野への取組みについて金融機関に積極的な提案を推進。

	平成29年12月末	平成30年12月末	前年同期比
債権譲渡額を除いた買取債権の回収 (百万円)	1,389	1,978	142.4%
回収受託手数料(集金代行を含む) (百万円)	151	111	73.4%

(単位:百万円)

商号	株式会社外為どっとコム	科目	期間 平成30年3月期 第3四半期 (平成29年4~12月)	平成31年3月期 第3四半期 (平成30年4~12月)	前年同期比
所在地	東京都港区	営業収益	4,698	6,314	134.4%
資本金	778百万円	営業利益	1,257	2,810	223.4%
議決権の 所有割合	40.19%	経常利益	1,330	2,902	218.1%
主要事業	第一種金融商品取引業 (外国為替保証金取引業)	四半期純利益	924	1,980	214.3%
		総資産 【前期末/当四半期末】	137,880	137,945	100.0%

会社プロフィール

- ① 業界最大級の口座数・預り資産を誇るFX取引(外国為替保証金取引)の老舗企業
- ② 平成26年より主要通貨ペアにおいて業界最狭水準のスプレッド提供を開始

概況

- 「トルコリラ/円」など、高収益単価通貨の取引数量の増加に伴い、収益単価が改善した影響等により、前年同期比で増収増益。
- ヘビートレーダー層を確保しつつ、積極的にビギナー層、ミドル層の顧客の支援を実施するなど、更なる顧客基盤の拡充を図る。
- WEB動画により知名度向上を図り、各種キャンペーンも積極的に実施。

	平成29年12月末	平成30年12月末	前年同期比
口座数 (件)	448,056	476,747	106.4%
預り資産残高 (百万円)	117,055	116,160	99.2%

(単位:百万RUB)

商号	ソリッド銀行(JSC Solid Bank)	科目	期間	平成29年12月期 第3四半期 (平成29年1~9月)	平成30年12月期 第3四半期 (平成30年1~9月)	前年同期比
所在地	ロシア連邦 ウラジオストク	Net interest income (純資金運用収益)		232	278	119.6%
資本金	1,782百万RUB (RUB:ルーブル)	Net operating income (純業務収益)		660	427	64.8%
議決権の 所有割合	40.00%	Profit for the period (四半期純利益)		△ 418	△102	-
主要事業	銀行業	Total assets (総資産) 【前期末/当四半期末】		10,643	10,836	101.8%

会社プロフィール

- ① ソリッド金融グループの一員で、カムチャツカ地方における最大資産規模の地場銀行であり、ロシア極東地域での事業拡大を推進
- ② 日本・ロシア合併企業の特長を活かし、両国企業のビジネスマッチングやコンサルティング業務を積極的に展開

概況

- 資金運用収益は前年同期比で増加したものの、保証業務や貴金属取引等の非業務収益は前年同期比で減少。また、貸倒引当金は依然として高い水準で推移。なお、法人税等調整額の影響により、四半期純利益は前年同期比で改善。
- ロシア経済は、原油価格の回復等により、実質GDP(1-9月)は前年同期比で1.6%増加。しかしながら、欧米諸国による経済制裁は継続。また、中央銀行の規制強化により銀行数は減少するなど、厳しい状況が続く。
- ソリッド銀行は、優良企業への貸出や保証業務・貴金属取引等の非金利収入の増加に引き続き注力。また、不良債権の回収、担保物権の売却による財務状況の改善に取り組む。

	平成29年9月末	平成30年9月末	前年同期比	【為替レート】 平成30年9月末 1RUB = 1.73円 平成30年1月~9月平均 1RUB = 1.80円
Customer accounts (預金残高) (百万RUB)	7,468	7,351	98.4%	
Loans and advances to customers (融資残高) (百万RUB)	6,386	6,324	99.0%	

キルギスコメルツ銀行(OJSC Kyrgyzkommertsbank)

(単位:百万KGS)

商号	キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank)	科目	期間	平成29年12月期 第3四半期 (平成29年1~9月)	平成30年12月期 第3四半期 (平成30年1~9月)	前年同期比
所在地	キルギス共和国 ビシュケク	Net interest income ※ (純資金運用収益)		37	84	224.2%
資本金	1,000百万KGS (KGS:キルギスソム)	Operating income (純業務収益)		25	69	276.8%
議決権の 所有割合	52.90%	Profit for the period (四半期純利益)		△132	△87	-
主要事業	銀行業	Total assets (総資産) 【前期末/当四半期末】		2,799	3,580	127.9%

会社プロフィール

- ① 中央アジアの新興国、キルギス共和国に本店を置く銀行
- ② 平成29年6月、当社はキルギスコメルツ銀行の株式を取得し、当社グループの一員となる

概況

- 前期における自己資本の増強(当社子会社化)以降、融資残高・預金残高は継続的に増加。一方で、預金増加等に伴う金融費用、システムや人員強化に伴う販管費も増加。
- 法人への貸出時における引当金の積み増しが現地法令で義務づけられているため、融資の急増に伴い引当金も増加。また、市中金利の低下に伴い貸出金利が低下し、収益を圧迫。
- 中小企業や個人顧客への貸出しやオンラインバンキングやカード事業の強化に加え、システム強化等の全体的な合理化を図る。

※ 上表のNet interest incomeは、貸倒引当金繰入前の純資金運用収益(Net interest income before recovery of impairment losses on interest bearing assets)を表示。

	平成29年9月末	平成30年9月末	前年同期比	【為替レート】 平成30年9月末 1KGS = 1.64円 平成30年1月~9月平均 1KGS = 1.61円
Customer accounts (預金残高) (百万KGS)	1,452	2,421	166.7%	
Loans and advances to customers (融資残高) (百万KGS)	1,074	2,104	195.8%	

《連結》

(単位:百万円)

商号	ixIT株式会社	期間		前年同期比	
		科目	平成30年3月期 第3四半期 (平成29年4~12月)		平成31年3月期 第3四半期 (平成30年4~12月)
所在地	東京都世田谷区	売上高	978	864	88.3%
資本金	410百万円	営業利益	△28	△182	-
議決権の 所有割合	96.77%	経常利益	△26	△193	-
主要事業	デジタルコンテンツ事業	四半期純利益	△26	△256	-
		総資産 【前期末/当四半期末】	803	547	68.1%

会社プロフィール

- ① デジタルコンテンツ配信(自社開発、他社との共同事業・運用受託形式)やモバイルアプリケーション開発を展開
- ② 平成27年12月、当社は企業の育成・再生事業として(株)インデックス(現ixIT(株))の株式を取得し、当社グループの一員となる

概況

- 新規事業の開始、新規顧客の開拓に向けた営業の強化及び組織改編等の実施により、新規受託案件は増加傾向にあるものの、既存のコンテンツ課金収入の減少を補うには至らず、前年同期比で減収。
- 引き続き新規顧客の開拓に向けた営業の強化や固定費の削減を図る。また、異業種からの協業等が活発化し、従来の通信事業の枠を超えた新たな市場での厳しい競争が加速する中、将来の成長に向けた新たなサービスの創出を目指す。
- 実店舗での定額課金(サブスクリプション)サービスのスマートフォンアプリ『ファーストパスポート』や、株主優待ポイントシステムの提供件数の増加を目指す。

《決算期の異なる会社の取扱い》 当社の決算期(3月期)と異なる以下のグループ会社に関する取扱い

会社名	決算期	連結財務諸表における取扱い／本資料の記載
ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	12月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、各行における第3四半期決算日(12月31日)現在の財務諸表を使用。また、連結決算日との間に生じた重要な取引は、連結上必要な調整を行う。 ■ 本資料のグループ各社の紹介ページでは、平成30年1月～9月(又は9月末時点)の状況を記載(現地通貨ベース)。
キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank)		
ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)		

《為替レート》 以下のグループ会社の財務諸表において、現地通貨を円換算する際に使用した為替レート

会社名 【現地国名】	現地通貨	平成29年12月期第3四半期		平成30年12月期第3四半期	
		期末レート (平成29年9月末)	平均レート (平成29年1月～9月)	期末レート (平成30年9月末)	平均レート (平成30年1月～9月)
ハーン銀行 (Khan Bank LLC) 【モンゴル国 (Mongolia)】	トゥグルグ (MNT)	1円=21.91MNT	1円=21.70MNT	1円=22.50MNT	1円=22.20MNT
キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank) 【キルギス共和国 (Kirghiz republic)】	ソム (KGS)	1KGS=1.64円	1KGS=1.62円	1KGS=1.64円	1KGS=1.61円
ソリッド銀行 (JSC Solid Bank) 【ロシア連邦 (Russian Federation)】	ルーブル (RUB)	1RUB=1.95円	1RUB=1.93円	1RUB=1.73円	1RUB=1.80円